

2020 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [渋谷区立松濤中学校] 担当教諭名 [今井 由可] (2年 92名)


相手国・地域 [リトアニア]

海外学校名 [Klaipėdos Simono Dacho progimnazija] 担当教諭名 [Saulė Likpetrienė / Vilma Norvaišienė]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	国際理解	15
	社会	世界の国々	4
	美術	デザイン画	4

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	COVID-19 and sea animal
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	コロナと地球環境、海洋生物の関係を学習し、今起こっていることが環境変化と大きく関わっているので、いろいろな側面から地球環境について見つめなおすことが大切であること。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
リトアニアという国を知ることができ、興味を持てたという点。	コロナ禍で動きが取れず、限られた活動しかできなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
コロナが環境などに関わっているという意識を持てたこと。	生徒がどのように取り組んでくれるかは想像できなかったが、こちらの予想よりも真剣に取り組んでいた。他の国と交流することを楽しみにしていたので、何とかリトアニアとの交流をさせてあげたい。また他にこのような機会があれば体験させてあげたい。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	7月	班ごとに写真を撮り、相手校に送った。	これから始まることに期待していた。	総合1
共有 テーマ学習	9月 ～ 11月	パワーポイントで学校の紹介、渋谷区の紹介を作った。 パワーポイントで、班ごとにテーマに沿って課題解決への考えをまとめた。 壁画の図案を一人ずつ考えた。	音声などを吹き込んだり、工夫をして見やすいものを作ろうとしていた。	総合14 社会4 美術4
融合 メッセージ作成	-	相手校が休校やオンライン授業でまだ実施されていない。	まだ実施されていないので残念がっている。	-
創造 壁画制作	11月 ～ 1月	美術部やクラスの代表生徒が中心となり、壁画を作成した。	出来上がっていく壁画にますます士気が上がっていた。	放課後
評価 振り返り 自己評価	1月	相手校とのやりとりができなかったのが、残念だった。	今後機会があればやり取りをしたいと希望している。	-

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	生徒が作ったパワーポイントの内容が予想よりもよく調べてよく考えられたものだったから。
批判的に思考する力 （客観的・論理的視点）	3	インターネットで調べたことを検証できているところとしていないところがあったから。
主体的に考え行動する力	3	すべてこちらの指示で動いていたから。
多様な他者と対話・協働する力 （海外の相手と対話・協働）	-	まだできていないのでわかりません。
想いを言葉や形にする力 （メッセージ作成・壁画制作）	4	一人ひとりが図を考え、それを融合し、完成させることができたから。